

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成29年9月14日(2017.9.14)

【公表番号】特表2017-502655(P2017-502655A)

【公表日】平成29年1月26日(2017.1.26)

【年通号数】公開・登録公報2017-004

【出願番号】特願2016-535244(P2016-535244)

【国際特許分類】

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

C 0 7 K 14/47 (2006.01)

C 1 2 N 1/21 (2006.01)

A 0 1 P 7/04 (2006.01)

A 0 1 N 63/00 (2006.01)

【F I】

C 1 2 N 15/00 Z N A A

C 0 7 K 14/47

C 1 2 N 1/21

A 0 1 P 7/04

A 0 1 N 63/00 A

【誤訳訂正書】

【提出日】平成29年7月13日(2017.7.13)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 0 5

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 0 5】

現在の B t 毒素導入作物およびその毒素製剤の広範な使用に存在している安全面でのリスクおよび過敏反応などの問題について、B t 毒素生物活性を有する代替可能なヒト殺虫遺伝子およびそれによりコードされた殺虫ペプチドを提供し、本発明は次の通り実現する。

ヌクレオチド配列が配列番号 1 で示される、ヒト殺虫遺伝子。

アミノ酸配列が配列番号 2 で示される、本発明に記載のヒト殺虫遺伝子にコードされた殺虫ペプチド。

本発明に記載のヒト殺虫遺伝子を含有する原核細胞用担体。

本発明に記載のヒト殺虫遺伝子にコードされた殺虫ペプチドの農作物害虫防除の面の用途。

本発明に記載のヒト殺虫遺伝子にコードされた殺虫ペプチドを含有する殺虫剤。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ヌクレオチド配列が配列番号 1 で示されるヒト殺虫遺伝子。

【請求項 2】

アミノ酸配列が配列番号 2 で示される請求項 1 に記載のヒト殺虫遺伝子にコードされた

殺虫ペプチド。

【請求項 3】

請求項 1 に記載のヒト殺虫遺伝子を含有する原核細胞用ベクター。

【請求項 4】

請求項 2 に記載の殺虫ペプチドを含む殺虫剤又は農業害虫防除剤。

【請求項 5】

請求項 2 に記載の殺虫ペプチドを、農業害虫を防除するために使用する農業害虫防除方法。